



平成23年2月9日

各位

上場会社名 星和電機株式会社
 代表者 取締役社長 増山 晃章
 (コード番号 6748)
 問合せ先責任者 専務取締役 愛知後 秀作
 (TEL 0774-55-8181)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年11月12日の平成23年3月期第2四半期決算短信に公表した業績予想値を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,000	200	100	△200	△16.52
今回発表予想(B)	19,000	0	△100	△450	△37.16
増減額(B-A)	△1,000	△200	△200	△250	
増減率(%)	△5.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	21,979	1,607	1,521	1,176	97.11

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,800	200	100	△200	△16.52
今回発表予想(B)	18,700	0	△100	△450	△37.16
増減額(B-A)	△1,100	△200	△200	△250	
増減率(%)	△5.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	21,716	1,586	1,506	1,182	97.68

修正の理由

公共投資が総じて低調に推移するなか、道路情報機器や道路・トンネル照明器具の需要が減少しています。また、電磁波環境部品では、新規顧客開拓による受注機会が増大する一方、既存顧客の海外現地調達化による影響が出ております。これらの要因により、売上高、利益とも前回発表値を下回る見込みとなりました。

このような状況のなか、全ての事業において引き続き生産性の効率化や業務の合理化による経費の削減、徹底したコストダウン活動による原価の低減を図り、利益の確保に努めてまいります。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上